

# 早島町議会だより

平成31年 第63号  
3月1日



## Contents

- 補正予算で討論!..... 2 P
- 視察・活動報告 ..... 4 P
- 町政の諸問題を問う ..... 5 ~12P
- 私の提言 ..... 13P
- 手づくり「思い出」の成人式 .....14P

「ヨイショ!!」 本年もよろしく

# 教育委員会教育長に徳山順子氏を再任

## 任期平成33年12月12日まで

平成30年度12月定例会議は12月12日から12月18日までの7日間の会期で開催され、人事案件など18議案を可決した。

### □主な議案

#### ・教育長の任命

**Q**…教育長への3年間の評価、及び今後の期待などがあれば、任命責任として町長に答弁をお願いする。

**A**…適任と認め、ここへ提案している。



現在運行中のコミュニティバス（代車）

#### ・人事院勧告に伴い一般職員給与を4月に遡って月額平均0.26%引き上げる条例等の改正

平成30年度一般会計補正予算（第4号）では、歳入歳出それぞれ31869千円を追加し、総額は48億6199万5千円となった。

コミュニティバス1台の故障に伴う自動車賃借料等

平成30年度一般会計補正予算（第5号）では、歳入歳出それぞれ2510千円を追加し、総額は48億6450万5千円となった。

倉敷地区農業教共催事務組合を解散  
農業共済事業のより一層の合理

的で効率的な運営を目的とした、岡山県農業共済組合の設立に伴い、平成31年3月31日をもって倉敷地区農業共済事務組合を解散をする。

## 討論

### 一般会計補正予算（第4号）

学校の長寿命化計画の策定予算や、生涯学習施設の建設取りやめの減額補正等で活発な討論が行われた。

**反対** 真鍋和崇議員：学校施設の将来方針を明確に定め、議会に提示した後に予算提案を行うべき。

『ゆるび駐車場用地の積算違いで用地購入の中止』『片づけをしたら空きができたので公民館倉庫

の建設取り止め』等、予算根拠が非常にいいかげんだ。

**賛成** 古田敬司議員：策定事業は国のインフラ事業計画に基づくもの。建てかえと長寿命化は同時に進めるべき。なお、学校施設の将来方針は今年度中に議会に説明されたい。

（社会教育費の）減額補正は適正。ただし予算計上に対しての事前検討不足は明らかだ。

**反対** 細田貴道議員：今学校をどう修繕するかと、教育委員会でも議論されている義務教育学校の新設には、大方針を決めた後に、予算計上しないと税金のムダ使いになりかねない。

**賛成** 佐藤辰美議員：3年に1回の点検はコンプライアンスの問題。ハードとソフトを別に考えるべき。

**賛成** 佐藤智広議員：インフラ計画と長寿命化は同時並行にやるべき。併せて明確にいつの時期にどの様な計画にするかは、せめて年明けには示されたい。

# 長津地内の町道拡幅が予定される

【建設文教常任委員会】

## 議案審議の主なもの

倉敷地区農業共済事務組合の解散について

Q：町内農業者の方が不便にならないように求める。

A：支部として残るのでしつかりとやっていく。

平成30年度早島町一般会計補正予算（第4号）

Q：長津の土地購入はなぜ造成されてからになったのか。

A：従前から話は進めていたが、最終的に造成後に業者との調整となったため。

Q：購入価格は評価額なのか。

A：評価額。

Q：学校の適正管理はできているのか。

A：適正管理は進めている。

Q：学校等の長寿命計画の内容は。

A：建設物、電気、付帯設備。

Q：公民館費の150万円と800万円の減額はなにか。

A：倉庫の設計管理委託料と倉庫整備が不要となったため。

Q：義務教育学校がよいのか、これまででの施設の長寿命計画を進

めていくのがよいのか。

A：並行して進めていく

Q：学校園個別施設計画策定事業をすると義務教育学校はできないのでは。

A：現在の建物を使っていきながら義務教育学校を考えていく。

Q：町民総合会館費の土地購入費の減額はなにか。

A：ゆるびの舎の駐車場の予定地。

Q：なぜ取りやめたのか。

A：当初農地として予算計上したが市街化区域と分かり価格が1.5倍以上になったため。

Q：予算計上の時点で分からなかったのか。

A：税務課での農地の課税の中で考えていた。

## 原案可決

建設文教常任委員会に付託され

た一般会計補正予算については賛成多数で可決、その他の4議案については全会一致で可決すべきものと決した。

# 職員の残業軽減策を

【総務厚生常任委員会】

## 議案審議の主なもの

Q：個人情報保護条例の改正は。

A：個人情報や基本的な人権を侵害するおそれのある個人情報を「要配慮個人情報」に改定することになった。

Q：一般会計補正予算で町職員の超過勤務手当の実態は。

A：残業時間が月145時間を越える職員もいる。残業時間の短縮と超過勤務手当の削減を進める。

Q：国民健康保険が税率改定により負担増になったが今後の見通しは。

A：現在は一般会計からの法定外繰入を行っておらず、町の特別会計は、独立採算制を持たせる必要があるとの見解から、まずは負担増が予想される。

## 全会一致で可決

総務厚生常任委員会に付託された、一般会計補正予算、ほか5議案は、原案通り可決すべきものと決した。

## 12月定例会 採決状況

○賛成

×反対

議長（船越健一）は採決に加わらない。

議案	平岡 守	古田 敬司	佐藤 智広	真鍋 和崇	細田 貴道	佐藤 辰美	林 郁夫	根木 一	佐藤 博文	議決結果 (賛成：反対)
議案第64号 平成30年度早島町一般会計補正予算 (第4号)	○	○	○	×	×	○	○	○	○	可決 (7:2)

他、議案は全会一致で可決。

# 早島町議会 行政視察報告

早島町議会は1月28日～30日まで、行政視察を行いました。3市町を訪問し、『住民が主体』となったまちづくりを学びました。

# 住民パワーのまちづくりを学ぶ

## 住民総出で『行政に頼らない』村おこし

鹿児島県鹿屋市柳谷地区(やねだん)



人口減少に悩む300人の集落が自分たちのまちづくりに取り組む。住民総出で「さつまいも」栽培にとりくみ、焼酎加工・販売を実施。財源の確保で、集落施設の整備や1世帯に1万円の「ボーナス」の支給を行っている。

現在は小学生12人、幼児15人に増え、全国の「地方創生のモデル」となっている。

## シャッター商店街を民間の力で再生

宮崎県日南市・油津商店街

東洋一とうたわれたマグロ漁港のある日南市。近年急激な人口減少と中心市街地の油津商店街「犬も通らない」シャッター街を再生。19の店舗、12のIT企業を参入させ、商店街を劇的に変化させた。ご案内いただいた(株)油津店

## 世界標準・大崎方式

鹿児島県大崎町・町衛生自治会

大崎町は人口1万3277人。ゴミの焼却施設がなく、すべて埋め立て処分をしていた。埋立処分地の延命を図るため自治会単位で「大崎町衛生自治会」をつくり、ゴミの分別を実施。再資源化率は83%で11年連続全国1位となる。

『H27年循環型社会形成事業・総理大臣賞』を受賞。『世界標準大崎方式』の発信を目指す。

援団の黒田泰裕社長は「IT企業がなぜ日南を選んだのか、皆が答えるのは『どこよりも対応が早かった』『補助金、税金は変わらないが対応が早い』」という。市と民間の総力戦ができたからだ」と語る。



### 平成30年11～12月議会活動一覧



【11月】

- 5 火 議会広報特別委員会
- 14 水 広島県神石高原町視察来町
- 15 木 議会活性化特別委員会
- 16 金 岡山県町村議会議長会議員研修
- 21 水 町議会議長大会(～22日)
- 27 火 議会運営委員会
- 27 火 議会活性化特別委員会



【12月】

- 10 月 議会活性化特別委員会
- 12 水 12月定例会(～18日)
- 20 木 建設文教常任委員会勉強会
- 21 金 議会活性化特別委員会

※右記活動以外にも議員各自で勉強会や研修会への参加、議員報告会等があります。

# 質一般



林 郁夫 議員

問

浸水被害の軽減対策について

答

町民の皆さんの安全・安心を一番念頭において行政をやっている



浸水被害軽減が期待される下池

## 大川樋門の維持管理について

**問** 今年、汐入川排水機場と弁才天排水機場の流域を分離する目的で大川樋門を設置している。施設を整備することはもちろん重要なことだが、施設整備後の維持管理が一番重要であると考えられる。

大川樋門設計時のシミュレーション結果に基づき、浸水被害軽減効果を検証し、各施設の操作マニュアルを作成し、施設の管理者を定め、維持管理することが更なる浸水被害の軽減に繋がると思う。

**答 町長** 大川樋門を含めた町内の樋門施設と排水機場の調整により、排水効果を検証し、各施設の操作マニュアルを水利委員と協議作成し、水利委員に管理を依頼して管理していく。

## 農業用ため池の維持管について

**問** 国道2号線より北部地域には、農業用ため池、調整池が数多く点在している。

**答 町長** 現在、ため池台帳にある受益地は年々減少してお

る。

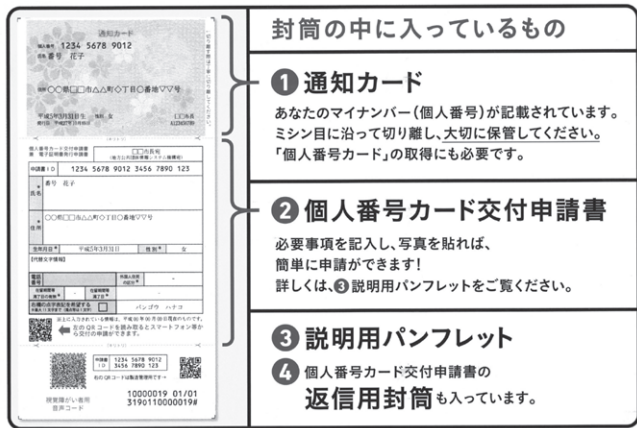
この農業用ため池は、企業等の進出により、必要水量が減少している。

ため池掛かりの受益面積を再調査し、各ため池の必要水量、維持管理用水量、景観を乱さない範囲の水量を確保し、ため池貯水量を事前に予測放流し、治水機能を持たせることにより、国道2号線より北部地域の浸水被害を軽減させることが重要である。

また、ため池は、貯留効果だけでなく、降雨ピーク時の時間差を確保することができることから、下流への浸水被害が軽減されることについて伺う。

## その他の質問

◆農業用排水路の整備について。



個人番号カード交付申請書

**問** マイナンバーカードの普及率向上の施策を  
**答** 無料で写真撮影と申請の補助を検討



**根木 一** 議員

**問** スマート自治体の構築  
**答 町長** スマート自治体の構築は、マイナンバーカードの普及と普及率向上の施策を考えているのか。  
**答 町長** 個人番号カードは、公的な身分証明書、住民票のコンビニ交付やe-Taxを利用した確定申告の電子申請に利用できる。交付実

**問** スマート自治体の構築で、AI(人工知能)・RPA(パソコン自動処理)など先端技術を駆使し業務効率化を図り、働き方改革は。  
**答 町長** 業務効率改善や残業時間短縮のためICT技術を活用し労働生産性の向上と時間外勤務の削減など、働き方改革に資するものと考えられる。県内全自治体で組織する電子自治体推進会議で、新技

**問** 小中学生の防災教育は、キッズセーフティマップ等を使って、どのように取り組んでいるのか。  
**答 教育長** 学校教育において防災教育は災害安全に関する教育と同義であり、減災についての意味合いも含み安全教育の一環として行っている。狙いは3つある。①自然災害の現状や減災についての理解。②地震や台風等に伴う危険を予測し、自らの安全を確保するための行動や日常的な蓄えがで

**問** 術に関する情報収集、情報共有等連携して取り組むことも重要なことだと考える。  
**問** 防災について  
**答** 小中学生の防災教育は、キッズセーフティマップ等を使って、どのように取り組んでいるのか。  
**答 教育長** 学校教育において防災教育は災害安全に関する教育と同義であり、減災についての意味合いも含み安全教育の一環として行っている。狙いは3つある。①自然災害の現状や減災についての理解。②地震や台風等に伴う危険を予測し、自らの安全を確保するための行動や日常的な蓄えがで

績は、1129枚、交付率は、9%で全国平均12%より下回っている。個人番号カードの申請を希望する方に、無料で申請に必要な写真をタブレット端末で撮影し、オンライン申請の補助を行うサービスの実施を、検討する。

**問** 小中学生の防災教育は、キッズセーフティマップ等を使って、どのように取り組んでいるのか。  
**答 教育長** 学校教育において防災教育は災害安全に関する教育と同義であり、減災についての意味合いも含み安全教育の一環として行っている。狙いは3つある。①自然災害の現状や減災についての理解。②地震や台風等に伴う危険を予測し、自らの安全を確保するための行動や日常的な蓄えがで

るようにする。③自他の生命を尊重し、学校、家庭、地域社会の安全活動に進んで参加協力し、貢献できる。地域防災マップを園児・児童・生徒に配布し、学校の学びを家庭の防犯に役立てるよう啓発活動を行っている。

**その他の質問**  
◆防災のマイ・タイムラインの作成について。  
◆避難所である、小中学校体育館のエアコンの設置について。  
◆地域包括ケアシステムの構築について。

# 問 不祥事を起こさないための倫理規定策定を

# 答 最終的には職員個人の問題



佐藤博文 議員

## 運行見直しと低速電動バスの採用

**問** 「バス停オーナー制度」を導入して医療機関、金融機関等がオーナーとなり費用負担してもらおうこと。費用対効果を考えた電動バスの運用を考へては。

**答 町長** アンケート調査を含めて総合的に検討する。

## 「町所有の駐車場」の有効活用

**問** 町所有の駐車場等を有料化し、深砂

球場のナイター設備等を検討しては。

**答 町長** 町民の方に負担を求めることは考へていない。

## 「庁舎内のコンプライアンス」の確立

**問** 再三求めている庁舎内の不祥事を二度と起こさないための倫理規定を策定したか。

**答 副町長** 以前に策定した「早島町倫理規定」で十分。最終的には職員個人の問題で不祥事を起こさないように努めて

もらう。

## 「町民のための情報公開」について

**問** 北海道ニセコ町で作成されている町民にも簡単に理解できる「予算説明書」等をつくり丁寧な情報公開をすべきでは。

**答 副町長** 今後、町民に対して丁寧な情報公開する。

## 町の防災対策と関連事項について

最前線で大変な苦

労をされている消防団員に対して豪雨災害等の特別な場合は、町の手当て支給を増額してみてもは。

状態では町民の安全を確保するためにも、個人宅に、防災無線ラジオ等の設置を推進してみてもは。

## 各戸に防災無線ラジオ等の設置を

**問** 屋外の防災無線が、機能していない

## その他の質問

◆防犯「青パト」の活用について。



近い将来、電気バスの普及も



将来を見据え、児童館・学童保育のあり方の検討を

**問**

『いっぱい』『せまい』学童保育。改善を

解決策は児童館の移転(学童保育との分離)しかない



**真鍋和崇** 議員

**問** 現在の学童保育

(留守家庭児童会)は教室が不足し、園庭もあまりにも狭く危険。「事故があってもおかしくない」と保護者から不安の声が寄せられる。3年間で保育園の定員は100人以上も増加し、(学童保育の)需要は増加傾向。ま

早急な改善を。ま

た将来構想を示せ。

**答 町長** 解決策

は、(学童保育とは分離し)児童館が便利などところになる以外にない。

**問** 私も子どもと児童館を利用するが、ベビーカーを押し、子どもを抱え児童館への坂道を上るのは本当に大変だ。検討しているか。

**答 町長** 地方創生交付金を活用しての建設を検討している。

**児童館は公民館建設検討等との整合を**

**問** 新築移転というのを原則とせず、公民館等の公共施設の計画と機能複合化を検討すべき。

**答 町長** 検討している。

**子育て担当の一元化を**

**問** 教育委員会は公民館。片や児童館、学童保育は福祉課。放課後子ども教室は教育委員会。幼稚園は学校教育課、保育園は福祉課。同じ子育て支援なのに窓口が違い、別の事業を考えている。縦割りを排除し、子育て窓口の一本化を。

**答 町長** (具体的な答弁無し)

**浸水軽減のための街づくりを**

**問** 浸水被害軽減のための水路整備のための「計画的、継続的に行う」と言うが計画を議会と農業委員会に示されたい。

**答 町長** 排水を主として整備する。

**問** 『継続的』に何年かけて水路整備を実施するのかという計画を示されたい。

**答 町長** (具体的な答弁無し)

**その他の質問**

- ◆調整区域の土地利用について問う。
- ◆流通企業等の企業立地の規制について。
- ◆災害からのち守るための訓練を。
- ◆自主防災組織と綿密な面談と活動状況の把握を。
- ◆『教育として部活動指導』についてどう認識を共有しているか。



## 問 自主防災組織に『地区防災計画』を

## 答 地区住民に計画の必要性を認識してもらおう



佐藤智広 議員

### 地区防災力をより強化するために

**問** 地区によって防災の課題が異なるため、地区の状況に即断であると考える。

災害時における地区防災力をより強化するために、地区版ハザードマップの作成など、地区防災計画を推進する考えはあるのか。

**答 町長** 地域の災害特性踏まえた計画は必要であると考え。まずは、それぞれの地区住民が、地区に応じたハザード

マップや防災計画の必要性を認識してもらおう。その上で、当該地区の危険箇所や災害時に注意すべきことなど、住民と一緒に協議して、進めていきたい。

**問** 自主防災組織において、タイムラインを既に作成している地域はあるのか。

**答 副町長** タイムラインの作成状況は把握していない。

**問** 避難所が指定されているが、各避難所において運営マニュアルはあるのか。

**答 副町長** 平成25

年6月に早島町避難所開設運営マニュアルを作成している。しかし、これは個別のものではない。今後、個別に対応したものに改定していく。

**問** 防災に関する教育教材やゲームには、様々なものがある。こうした教材を利用し、実践的な訓練や研修を実施すべきだと思うが。

**答 副町長** 活用してもらえよう、広報誌等でも紹介していく。

### RPAやAIの導入の考えは

把握していないが、今後、勉強しながら検討していく。

**問** RPA（ロボットによる代行・自動化）やAI（人工知能）は、業務を効率化できると、自治体にとっても、大いに期待されている。導入への考えは。

**答 町長** まだ段階的なものだ認識している。具体的には

**問** いくつかの自治体では、既に利用している。人材がいなければ、採用しても進めるべきだ。

**答 町長** やるべき課題は、ほかにも多々ある。その中で精査してやっていきたい。



いざという事態に対応できる、実践的な訓練が必要（HUG：避難所運営ゲーム）



**平岡 守** 議員

**問** 防災ラジオ等を全世帯へ設置する考えは  
**答** 屋外スピーカーを増設、スマホ等を利用する



鳥取県倉吉市が使っている防災ラジオ

**問** 今年のような豪雨時、現在の防災行政無線では大規模災害等が発生した時に役に立たないと町民の方々から危惧されている。また、大規模な地震などが発生するとなおさらと思えるが、このような町民の声を町長はどう認識しているのか。

**答 町長** 防災に對

する基本的な情報伝達は屋外スピーカーと移動系無線を活用することを基本としている。並行して広報車による町内巡回、ホームページ、メール、ツイッターによる配信を行っていく。

**問** 町内23か所に設置している拡声装置の大雨、豪雨時での情報を確認、音声が届かないエリアの解消をどうするのか。

**答 町長** 聞こえにくい場所の解消を目指すし、その場所にスピーカーを増設することを検討している。

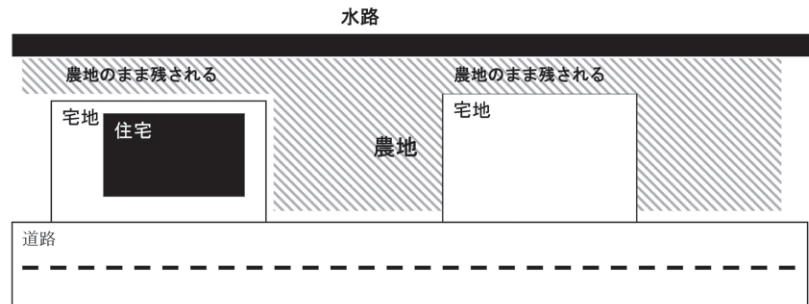
**問** 町からの様々な情報を受信でき、災害時には即座に全世帯に発信できる防災ラジオ等の全世帯への設置の考えは。

**答 町長** 現在は、スマートフォンプリを活用した情報伝達を検討、ただ皆が持っている訳ではなく、ある程度の解消を考えている。

**問** 50戸連たん制度の中、調整地域等に住宅建設後の下水道接続はどうしているのか。

**答 上下水道課長** 下水道が整備されているところについては下水道の接続を、下水道施設がないところでは、合併浄化槽でお願いしている。

**問** この制度により開発されていく土地が水路に面している場合（別図）、護岸工事を実施しないま



ま住宅建設されてしまう。町として対策はないのか。

**答 町長** 事業者あるいは開発業者、不動産業者の説明責任の中で、住民の方が納得して買われて、どういう土地利用をされるか検討していただきたい。

問

駅舎を含む駅前エリアの再開発による人口増加の検討を

答

駅前エリアは町の発展にとって重要な地区と認識している



細田貴道 議員

**問** 持続可能な自治体を実現するためにはいかに人口を増加させていくかが課題となる。

市街化区域が限られる当町においては、狭い土地を有効活用できる住宅の高層化を念頭に、景観条例の高さ制限の見直しを検討する必要がありますがあると思われる。

京都市でも守るべきエリアと時代の要請に合わせ変化するエリアを設定し、高層マンション等の建設を念頭に高さ制限の見直しの検討に

入った。

当町においては都市計画道路から南、早島駅までのエリアは最適。駅舎のリニューアルと合わせて駅前エリアの総合的な開発計画を検討すべきではないか。

駅のバリアフリー化による利便性の向上、文化の発信基地や児童館の併設等、駅前の住宅の高層化と合わせて定住人口の増加を図るべきと思うがどうか。

**答 町長** 早島駅及び役場を含む概ね鉄道より北で二間川よ

り南の地区を新定住促進地域として、これからの町づくりの核となるよう立地適正化計画を策定している。景観及び高さ制限についても検討し見直しを進めながら、魅力ある住みやすい町づくりを実現していきたい。

**防災訓練について**

**問** 全電源が喪失した設定での訓練を今までにしたことがあるか。

またそのマニュアルはあるのか。

実際に災害が発生した場合、町民がそれぞれの避難行動をとるためには、役場からのスピーディーな情報提供が不可欠。

停電の場合、非常電源に切り替わることで初めて防災無線等も使用可能になる。信号が止まると職員による交通整理のための出動も必要。町民の避難訓練と共に、役場内の職員もきちんとマニュアルを作成した上で、

実際を想定した初動訓練、状況予測型訓練、図上シミュレーション訓練等を実施すべきではないか。

**答 総務課長** 停電を想定した訓練は行っていない。マニュアルも全てを網羅したものは作成していない。

**答 町長** 停電時を含め、職員を対象とした訓練の実施を検討していく。

**その他の質問**

◆水道改正法について。



現在の早島駅前

# STOPムダ使い! ムダの存在を 認めること肝要!

**問** 少ない予算で最大の効果を上げるようにするには、業者数4者増(6者↓10者)の導入、落札率4・5%の導入、落札率の低下及び入札者の増加が認められた(数値は表題参照)。

**答 町長** 一般競争入札の導入により落札率の低下及び入札者の増加が認められた(数値は表題参照)。

**問** 公共工事の適正な品質の確保について、行政財産取得時の品質確保と適正な維持管理を規定している各種法令の遵守を怠っていないか。

**答 町長** 法令に定



撮影:2018年7月6日

**問** 行政改革(起案書)の作成は

**答 町長** 県が30年間工事をしていないが完成の用途は立っていない。

## 起案文書の 改善要! 住民が納得 できる内容に!

### 問 答

**問** 最少の経費で最大の効果を上げるようにするには、業者数4者増(6者↓10者)の導入、落札率4・5%の導入、落札率の低下及び入札者の増加が認められた(数値は表題参照)。

**答 町長** 一般競争入札の導入により落札率の低下及び入札者の増加が認められた(数値は表題参照)。



佐藤辰美 議員

められた月次・年次の点検は専門業者に委託して実施している認識(品質についての答弁はなし)。

### 災害・豪雨対策

**問** 非常用発電機等の負荷運転での作動確認を求める。

**答 総務課長** 避難



撮影:2018年7月28日

**問** 発電機の容量を更新前の2倍の能力(150KVA)にしているが、その理由の記述等を省略理由(答弁は省略)

**答 町長** 起案書で重要事項について確認はできないが、予算査定の際に意思疎通、周知されているので問題はない。

# 町民の皆様からのお便り

## ◆町民としての私の提言

— 議会へ望むこと —

早島町議会は昨年議会選挙の後、議会活性化特別委員会の設置やその中での活発な議論など、議会改革が着実に進んでいると感じています。

今までのように「どうせ当局へお願いしても変わらない」と諦めるのではなく、私たち町民も意識改革が必要。まずは、自らが町政に感心を持ち、政治に積極的に参加することが大切だと思っております。幸いにも議会は町民の意見を聞く場を、議会報告会以外に考えられているようです。ぜひとも町内各地で開催し町政へ反映することを望みます。

— 執行部へ望むこと —

近年、上下水道料金、国民健康保険税の値上げ等…。町民に大きな負担を強いるものです。これらについて町民の多くは、十分な説明があったとは考えていません。何ごとにおいても執行部(当局)は、町民に理解を得るべく、意を

尽くした説明が必要だと思えます。

また公式・非公式の会合等で約束(検討を含む)した事項は、進捗状況、検討結果を遅滞なく町民に回答をしていただきたい。

おしまいになりましたが『議会だより』は町民投稿写真などの掲載ありますが、町民の提言『欄』を設けてくだされば幸いです。

【前 潟】佐藤世治さん

## ◆みんなで芋ほり

### 無津子ども会



芋掘の後は、高学年の人が作ってくれた『サツマイモチップ』を美味しくいただきました。

【無 津】佐藤妙子さん

## ◆とんど焼き

### 長津・畑岡自治会



会場では甘酒や豚汁、ミカンが振舞われました。

長津・畑岡自治会では、長津天満宮で、恒例の『とんど焼き』を実施しました。例年なら翌週の小正月に行うのですが、今年は成人式や役員の都合で前倒しし、まだ正月明けの1月6日に開催。家々から持ち寄った、正月の松飾り・しめ縄・書き初めに火を点けて燃やし、一年の無病息災を願いました。

【長津・畑岡】有志一同

## 投稿募集

議会広報特別委員会では、皆さんが撮影した写真やコメントの投稿を募集しています。

### ▼応募規定

- ① 町内で撮影された写真
- ② サイズは、カラープリントの場合 2Lサイズ以上。
- デジタルデータの場合 2Lサイズ 5MB以下
- ③ 未発表のもの

### ▼応募方法

- ① 作品(1人1点)には左記の事項をご記入ください。住所・氏名・作品のタイトル、コメント(50字以内)
- ② 郵送の場合は、返却希望の有無もご記入ください。デジタルデータの場合は、メールに添付の上お送りください。

### ▼その他

- ① 議会だより掲載時には、作品のタイトル、地区名、作者名を掲載させていただきます。
- ② 人物が特定できる場合または個人の所有物である場合は、必ずご本人の承諾を得てください。(肖像権や著作権に関して、一切の責任を負いかねます)
- ③ 採用された作品の使用権は、早島町議会広報特別委員会に帰属します。また、使用に当たり加工させていただきます。場合によっては、ご了承ください。記念品等はありませんのでご了承ください。

応募先：早島町前潟前潟360-1

早島町議会議務局 議会広報宛  
gikai@city.hayashima.jp

## 新成人応援特集

### 実行委員に聞く

## 手づくり「思い出」の成人式



実行委員として参加できたことを嬉しく思います。成人式を企画し

ていくなかで「より良いものにするためには何をしようか」「どうすれば楽しんでもらえるのか」等、皆で考える時間はとても楽しく、思い出に残る成人式になりました。また、私たちが成人式を迎えることができたのは家族や地域の方々のおかげであると言うことを、成人式を通して改めて感じることができました。 福田 和也



成人式の企画に携わることができ、式を成功させることができ何よりです。

久しく会っていない友人にも会うことができました。それぞれの今の状況報告や将来の目標を話すことができ、良い刺激になりました。また、5年後、10年後も同じように話せる機会があることを願っています。ありがとうございます。 藤田 進吾



成人式という人生の節目となる行事に、実行委員として携わることが

できて本当によかったです。成人式をより良いものにするために実行委員の仲間と共にたくさん考えました。成人を迎えるにあたり、大人としての自覚を持ち、今までお世話になってきた方への感謝を忘れずにこれからも頑張りたいと思います。 竹田 奈月



一生に1回の成人式に実行委員として携わることができ、更に思い出

に残る成人式になりました。最後まで協力してくれたメンバー、サポートしてくださった役員の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。みんなの心に残る成人式になれていたら嬉しいです。本当にありがとうございます。 薬師寺 史歩



主にスライドショーの作成を担当しました。成人式当日は写真が流

れていく中で笑いが起こり、楽しみながら見てくれ、ホッとすると同時にとても嬉しかったです。(サトウカメラさん 写真の提供ありがとうございました) また、実行委員特典として写真や手紙をこっそり拝見したり、仲間と一緒に企画を進めていったりとやりがいもあり面白かったです。今まではこのような企画をすることには消極的でしたが、今回をきっかけに少しでも能動的に動いていけたらなと思います。 仁田 貴大

### 議会アンケートにご協力ください

早島町議会では「開かれた議会」をつくるため町民アンケートを実施しています。

いただいたご意見を今後の議会運営の参考にし、議会改革に取り組みます。

#### 【議会アンケートの設置箇所】

- ・お近くの議員
- ・議会事務局
- ・町役場回収ボックス 他



## 編集後記



前回号で、皆様に投稿を依頼したところ、早速の提言、地元行事の紹介をいただき大変感謝しています。提言にお応えするべく議員一同、真摯に行動していく所存です。

今回号では、議会活性化特別委員会で作成した「町民アンケート」の実施と、同アンケート内容について掲載をしました。町内各委員会等の役員の方、議員から依頼をされた皆様ご面倒をおかけしますが、「開かれた議会」をつくるため、今後ともご協力お願い申し上げます。

議会広報特別委員会